

特定非営利活動法人
名古屋整形外科地域医療連携支援センター

平成 24 年度
寄付金募集趣意書

Ver. 2012. 11. 21

特定非営利活動法人 名古屋整形外科地域医療連携支援センター
理事長 佐藤 公治

ご寄付お願いの趣意

平成 11 年から八事整形会(整形医師の研修会)、平成 15 年から八事整形医療連携会(大腿骨頸部骨折地域連携パスをはじめ整形関連医療スタッフの研修会)、その後も八事あしの健康教室(市民公開講座)、痛みの教室(市民公開講座)、名古屋日赤整形外科研究会(医師の研修会)、脊椎倶楽部(医師の研修会)、ホームページ作製(医療者用、一般用)、スタッフ向けセミナーなどを行ってきました。最近では名古屋大腿骨頸部骨折連携パス拡大合同会議、八事地区の救急を考える八事整形外科救急医療連携検討委員会なども行っております。これらをさらに発展させ、名古屋地区の整形外科(運動器)関連の地域医療や医療連携の支援を行い、また新たに図書作製、スタッフ向け医療研修、医療情報提供、医療ボランティア、地域医療記録電子化などを行うため、特定非営利活動法人を設立するに至りました。今後積極的な活動を行っていく上で以下に挙げる課題が挙げられます。

1. 研修会及び意見交換会の企画運営
2. 地域医療連携に対する関連施設での医療者教育への対応
3. ホームページの開設と管理の必要性または会誌等の発行
4. 市民公開講座、医療者向け講演の講師および講演依頼への対応
5. さらなる地域連携パスの開発への対応(運動器疾患の治療と予防)
6. 各種データベース管理(施設・参加者・対象患者など)
7. 医療情報の共有および IT 化とセキュリティについて
8. 会員の学会発表や臨床研究への対応
9. 会員の福利厚生および活動支援
10. 文献や教材ツールの開発
11. 医療ボランティア
12. メディカルツアー対応支援
13. 国際医療交流支援
14. 企業との連携
15. 厚生労働省や地方自治体との連携及び交渉としての窓口
16. 活動資金

行政やひとつの医療施設や企業でできない医療従事者への地域での支援を行いたいと考えました。それが地域医療連携、さらに社会貢献とつながります。そのためには任意団体でなく公的な団体であり、資金面でも透明性の高い運営管理が必要です。以上のことから、今後広く活動して行くには法人格は必須の条件であると考えました。

【NPO 設立目的】

特定非営利活動法人名古屋整形外科地域医療連携支援センターは、整形外科運動器領域における地域医療連携を推進する団体です。この法人は、医療従事者・企業・自治体職員などとともに、それぞれの役割を發揮しながら地域で連携し、人が安心して医療保健サービスを受けることができるようにするためのシステム作りと、そのための医療従事者人材育成、調査研究や政策提言および発表報告、相談や助言、知識の普及や情報提供などに関する事業を行い、安心して医療保健サービスを受けることのできる社会の実現に寄与することを目的とします。

【事業の内容】

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 医療従事者向け研究会、教育や学術活動事業
- ② 市民公開講座など社会貢献事業
- ③ 整形外科や地域医療及び連携に関する研究や活動事業
- ④ ①～③の活動を行う研究会や関連団体および施設に対する支援活動事業

(2) その他の事業

- ① 書籍や小冊子の編集および出版事業
- ② スタッフウェア-の販売

【寄付金の使途】

- ・ 法人運営のための活動
- ・ 研究会や講習会などの医療者や介護者への教育事業
- ・ 市民公開講座などの公益事業
- ・ 研究活動に関する助成や支援
- ・ 医療ボランティア
- ・ 災害救援活動
- ・ 医療安全関連活動
- ・ 国際協力の活動
- ・ 出版事業

【寄付金】

単年度のご寄付のみでも結構です

賛助会員年会費 個人：一口 3000 円 団体：一口 10000 円

正会員、準会員をご希望の方は、下記副事務局までお問い合わせください。

【寄付金の振込先】

三菱東京UFJ 普通 八事支店266 口座番号0088627

トクエイエリカトウホウジノコヤセイケガチイリョウケンケイエンセンターリジョウサトウコウジ

特定非営利活動法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター理事長佐藤公治

【締め切り】

決算の関係から平成 25 年 3 月 31 日とさせていただきます。

【副事務局】

〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄 3-20-28 ライフ&シニアハウス千種 4 階

株式会社ゼニタ 担当者 銭田良博

電話 052-238-3380 FAX 052-238-3381

メール norh-office@umin.ac.jp

皆様にこの特定非営利活動法人の設立趣旨をご理解いただき、社会貢献活動の一環としてぜひともご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

平成 24 年 10 月 31 日

特定非営利活動法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター理事長
佐藤公治



平成 23 年度に活動を行った事業

- H23. 9. 8 第 47 回八事整形会 支援
- H23. 9. 29 第 29 回八事整形医療連携会 支援
- H23. 10. 14 八事整形医療連携会役員会 支援
- H23. 10. 31 朝日新聞健康ページ企画 地域での骨粗鬆症予防と転倒予防
- H23. 11. 12 第 12 回あしの健康教室 市民公開講座 支援
- H23. 11. 19 地域連携パスワークショップ 支援
- H23. 12. 6 第 40 回名古屋日赤整形外科研究会記念大会 支援
- H23. 12. 8 第 48 回八事整形会 支援
- H24. 1. 21 当法人主催の市民公開講座
- H24. 2. 18 痛みの教室 市民公開講座 支援
- H24. 3. 14 第 49 回八事整形会 支援
- H24. 6. 14 第 50 回八事整形会記念大会 支援
- H24. 6. 30 第 3 回日本低侵襲脊椎安定化手術研究会(MIS_t)佐藤会長 支援

平成 24 年度の活動予定

地域連携

- 八事整形会 年 4 回
- 八事整形医療連携会 年 2 回

医療者向け講習会

- スタッフ向け転倒予防・骨粗鬆症予防研修会 等の企画運営 数回予定
- 研修用マニュアルの作製

学会支援

- 2013. 3. 10 第 23 回愛知県理学療法学会 細江会長
- 2013. 7. 6 日本整形外科超音波学会学術集会 佐藤会長
- 2013. 9. 6-7 日本脊椎脊髄神経手術手技学会 佐藤会長
- スタッフの学会参加支援 災害医療関連、医療安全関連
- 転倒予防研究会参加

国内交流

- 武蔵野赤十字病院、神戸赤十字病院、岡山赤十字病院 等と人事交流予定

国際交流

- アメリカ、上海、南京、マレーシア、エジプト 等の整形外科医と人事交流予定

市民公開講座

- 八事ほねを守る会、八事あしの健康教室 等の企画開催支援

「NPO 法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター」

会員・寄付申込書

活動趣旨に賛同し、「特定非営利活動法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター」の会員として申込いたします。寄付のみも可能です。

- 正会員：入会金 5000 円 年会費 5000 円：理事・監事も含む
- 準会員：入会金 5000 円 年会費 5000 円：医療従事者・介護従事者
- 賛助会員：(個人) 入会金 なし 年会費 3000 円+ご寄付
(団体) 入会金 なし 年会費 10000 円+ご寄付
- NPO 法人の活動趣旨に賛同し、法人に対して寄付を行う。

金額： _____ 円

申し込み日： _____ 年 _____ 月 _____ 日 振り込み日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

ふりがな

お名前・企業名： _____

ご連絡先：〒 _____

電話番号： _____ FAX 番号： _____

E-mail アドレス： _____

◆ 個人情報の公表につきまして、以下の質問にお答えください。

基本的に個人情報を公表しても良い。 はい ・ いいえ

ホームページに載せて良い。 はい ・ いいえ

◆ 請求書が必要な場合は申込書が届き次第発行させていただきます。

請求書の発行： _____ 要 _____ 不要 _____

※尚、領収書につきましては上記へお送りさせていただきます。

◆ 申込書の返送先、お問い合わせは下記担当者あてにお願いいたします。振込口座は下記

振込口座：三菱東京 UFJ 銀行 八事支店 (普) 266-0088627

口座名義：とくていひえいりかつどうほうじん なご やせいけいげ かちいきりょうれんけいしえん 特定非営利活動法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター りじちょうきどうこうじ 理事長佐藤公治

お問合せ・申込返送先 (副事務局：株式会社ゼニタ)

〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄 3-20-28 ライフ&シニアハウス千種 4 階

TEL052-238-3380 FAX：052-238-3381

E-mail アドレス：norh-office@umin.ac.jp